

平成17年10月20日
株式会社 新生銀行

「32色の選べるキャッシュカード」がグッドデザイン賞を受賞

- コミュニケーションデザイン部門では金融機関として初の受賞 -

当行の「32色の選べるキャッシュカード」が、10月3日、2005年度グッドデザイン賞(コミュニケーションデザイン部門)を受賞しました。2001年に創設されたコミュニケーションデザイン部門において、金融機関の受賞はこれが初めてとなります。

当行のキャッシュカードはお客さまがお好みに合わせて、32色のキャッシュカードの中から好きな色を選んでいただけます。新生銀行は、お客さまの生活に豊かさや彩りを添えることを目指し、“Color your life”というブランドコンセプトを掲げておりますが、この「32色の選べるキャッシュカード」はそのコンセプトを目に見える形で表し、お客さまと銀行を結ぶコミュニケーションツールとして、画期的であると高く評価されたものです。

当行は、“Color your life” お客さまの生活に豊かさや彩りを添えることを目指し、お客さまのニーズにお応えする商品やサービスの提供を今後もより一層進めてまいります。



グッドデザイン賞 受賞
「32色の選べるキャッシュカード」



<グッドデザイン賞 概要>



グッドデザイン賞(Gマーク制度)は1957年に通商産業省(現・経済産業省)によって創設された「グッドデザイン商品選定制度」を継承し、1998年より財団法人日本産業デザイン振興会の主催事業となった、日本唯一の総合的デザイン評価・推奨制度です。

現在、グッドデザイン賞には「コミュニケーションデザイン部門」のほか、工業製品やソフトウェアを対象とした「商品デザイン部門」、建築および環境・空間設計を対象とした「建築・環境デザイン部門」、デザインが中心となって進められたプロジェクトやシステムの確立、さまざまな課題に対する新しい取り組みを対象とした「新領域デザイン部門」の計4部門があります。

以上